

オープンクラス

コースを受講していなくても申込可能！
1回から気軽にご参加ください！

対象 中学1年生～18歳（または高校3年生）
料金 1回500円 ※「劇場の学校」コース受講生はすべて無料です。

- 1** オープニングレクチャー+オリエンテーション
〈愛〉を哲学する
日時 7月25日〔火〕13:30～15:00 会場 ノースホール
講師 吉岡洋（美学者/京都芸術大学文明哲学研究所教授）
締切 開催前日（7月24日〔月〕）23:59まで
※ ダンスA・B 演劇A(戯曲) 演劇B メディア表現 のコース受講生は参加必須です。
- 2** レクチャー
古典芸能はじめての一步～鑑賞入門～
日時 7月26日〔水〕14:00～15:30 会場 ノースホール
講師 木ノ下裕一（木ノ下歌舞伎主宰）
締切 開催前日（7月25日〔火〕）23:59まで

- 3** レクチャー
身体とテクノロジー
日時 7月27日〔木〕11:00～12:30 会場 ノースホール
講師 越智雄磨（東京都立大学人文社会学部 准教授）
締切 開催前日（7月26日〔水〕）23:59まで
- 4** ワークショップ
**劇場の仕掛け/音響/照明の
実践ワークショップ**
日時 8月15日〔火〕①13:00～14:30 ②16:30～18:00
会場 サウスホール 定員 各回10人 ※申込者が多い場合は抽選
ナビゲーター 村上慎太郎（劇作家・演出家/夕暮れ社代表）
講師 ロームシアター京都 舞台技術課 締切 6月25日〔日〕23:59まで
- 5** 見学とQ&A
世界的なアーティストはどのように作品を生み出しているのでしょうか。普段はみることができない創作現場に立ち会ってみませんか。
日時 11月26日〔日〕14:00～15:30 会場 サウスホール
講師 高谷史郎（メディア・アーティスト/ダムタイプ）
締切 11月24日〔金〕23:59まで

【申込み方法】 応募を検討中のかたに向け、説明会を開催します。詳細はウェブページをご覧ください。

コース

- いずれかの方法でお申し込みください。
 - ウェブフォーム（ウェブページまたは右のQRコードよりご記入ください。）
 - メール（件名を「劇場の学校 申込」としてください）
 - 郵送
- お申込みの際は次の①～⑧を明記してください。
 - 氏名（ふりがな）
 - 生年月日/学校名/学年/性別（保険加入のため）
 - 住所
 - 電話番号
 - 保護者の氏名/緊急連絡先
 - 「なぜ『劇場の学校』を受講してみたいと思ったか」（400字程度）
 - 希望のコース（複数可）
 - 参加予定のオープンクラス（必須クラス含む）



募集締切：6月25日〔日〕23:59 必着

・お申込みいただいた個人情報は個人情報保護規程に従い厳重に管理し、本講座実施のためだけに使用いたします。
・受講に際して、劇場スタッフによる支援等が必要な場合はご相談ください。

オープンクラスのみ

- いずれかの方法でお申し込みください。
 - ウェブフォーム（ウェブページまたは右のQRコードよりご記入ください。）
 - メール
 - FAX
 ※メール・FAXでの申込は件名を「劇場の学校オープンクラス申込」としてください。
- 受講希望のオープンクラス名と左記①～⑤を明記してください。
- 募集締切
 - ①・②・③ → 開催前日の23:59まで
 - ④ → 6月25日〔日〕23:59まで
 - ⑤ → 11月24日〔金〕23:59まで



申込み/問合せ先（担当：木原、寺田、栢谷）

〒606-8342 京都市左京区岡崎最勝寺町13 ロームシアター京都「劇場の学校」係
MAIL: oubo@rohmtreatrekyoto.jp TEL: 075-771-6051 (10:00～17:00)
FAX: 075-746-3366 WEB: https://rohmtreatrekyoto.jp/

アクセス

- 京都市営地下鉄東西線「東山」駅下車
1番出口より 徒歩約10分
- 京阪電鉄「神宮丸太町」駅下車
2番出口より 徒歩約13分
- 市バス 32・46系統「岡崎公園」ロームシアター京都・みやこめっせ前」下車すぐ
- 市バス 5・86系統「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車 徒歩約5分
- 市バス 31・201・202・203・206系統「東山二条・岡崎公園口」下車 徒歩約5分



主催：ロームシアター京都（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団）、京都市

助成：文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等活性化・ネットワーク強化事業（地域の中核劇場・音楽堂等活性化）
独立行政法人日本芸術文化振興会

後援：京都市教育委員会

ロームシアター京都
ROHM Theatre Kyoto

THEATRE SCHOOL

劇場の学校

劇場に
集まれ！

受講生募集

- 演劇コースA(戯曲)
- 演劇コースB
- オープンクラスレクチャー/ワークショップ/見学とQ&A
- ダンスコースA・B
- メディア表現コース

対象 | 中学1年生～18歳（または高校3年生）
実施期間 | 2023年7月～8月+11月
申込締切 | 2023年6月25日〔日〕

※オープンクラスは一部を除き、開催前日23:59まで受付可。

ようこそ、劇場へようこそ、創造の現場へ

PICK UP!
18歳以下のみなさまを
観劇にご招待します。

創設59年目を迎え、いまなお国際的評価の高い傑作を生み出し続ける「太陽劇団」が22年ぶりに来日。日本の芸能を参照した革新的な舞台を無料でご観劇いただけます。



太陽劇団 (テアトル・デュ・ソレイユ) 「金夢島 L'ÎLE D'OR Kanemu-Jima」

日時 11月4日〔土〕/5日〔日〕 両日14:00開演 会場 メインホール

予約 7月15日〔土〕予約開始 URL: https://rohmtreatrekyoto.jp/event/103549/

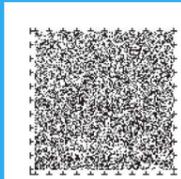
あらすじ 病床に伏す年配の女性コルネリアが夢の中で見る、日本の架空の島「金夢島(かねむじま)」。国際演劇祭を計画する女性市長と、漁港を埋め立ててカジノ建設を企てる者たち。それぞれの思惑が交錯して、国際演劇祭の行方には暗雲が立ち込めていた……。

「劇場の学校」対象年代に向けた鑑賞チケットと企画のご案内

ロームシアター京都では、主催・共催公演にてユースチケットや18歳以下を対象とした鑑賞チケットをご用意しています。また劇場の仕事について学ぶ企画「未来のわたし」等も実施。詳しくは劇場ウェブサイト内の「公演・イベント」自主事業ラインアップをご覧ください。URL: https://rohmtreatrekyoto.jp/program/season2023/



ウェブサイトはこちら！



Uni-Voice

劇場の学校 2023

「劇場の学校」では、第一線で活躍するアーティストや研究者を講師に、受講生自身が考え、身体を動かし、共に「創る」ことに取り組みます。表現活動に必要な想像力、他者との対話、身体への意識が、これからの社会を生き抜く術であると考え、劇場が学びの場となることを目指します。

対象 コース、オープンクラスともに、対象は中学1年生～18歳（または高校3年生）です。経験は問いません。対象年齢であれば、どなたでも受講いただけます。

コース

POINT1

- ダンスA・B
- 演劇A(戯曲)
- 演劇B
- メディア表現

のコースがあります。

POINT2

複数受講OK!

POINT3

オープンクラスをすべて無料で受講できる!

※ オープンクラス2つ以上(●必須+希望クラス)に参加してください。

オープンクラス

POINT1

- レクチャー
- ワークショップ
- アーティストの創作現場に立ち会う「見学とQ&A」があります。

POINT2

オープンクラスのみ参加でもOK!

POINT3

ワンコインで気軽に参加できる!

※ オープンクラス2つ以上(●必須+希望クラス)に参加してください。



参加者VOICE

「ダンス」という枠組みが広がったように思います。音がなくても、豪華な舞台装置がなくても、観てくれる人と自分の気持ちがあれば、ダンスになるんじゃないかと思いました。(舞踊コース参加者)

ダンスコースA

講師 **アオイヤマダ**
表現者



もちもの
野菜ひとつ、ノート、ペン!

日時 ・7月27日[木] 14:00～17:00
・7月28日[金] 14:00～17:00

講師プロフィール
アオイヤマダ Aoi Yamada
東京2020オリンピック閉会式にてソロパフォーマンスを披露。ひびのこづえとの作品"ROOT:根"を各地で公演。舞台ではKAAT神奈川芸術劇場『星の王子さま』、ダムタイプ『2020』等に出演。GUCCIショートフィルム『KAGUYA by Gucci』の広告に起用される。Netflixシリーズ『First Love 初恋』に古森詩役で出演。楽曲制作も並行して行い、横浜市身体障害者団体会『見方を味方に』の楽曲などを制作。出身地の長野県松本市から文化奨励賞を授与される。2022年善光寺での奉納パフォーマンスを行った。昭和歌謡曲にのせて踊った#野菜ダンスもSNSで話題となった。

ダンスコース

演劇コースB

講師 **和田ながら**
演出家/したため主宰



演劇はやってみるのが一番おもしろい!

日時 ・8月18日[金] 14:00～17:30
・8月19日[土] 14:00～17:30
・8月20日[日] 14:00～18:00 *発表あり

会場 ノースホール **料金** 4,500円
定員 20名
※ オープンクラス2つ以上(●必須+希望クラス)に参加してください。

講師プロフィール
和田ながら Nagara Wada
2011年2月に自身のユニット「したため」を立ち上げ、京都を拠点に演出家として活動を始める。主な作品に、作家・多和田葉子の初期作を舞台化した『文字移植』、妊娠・出産を未経験者が演じる『擬嬬』など。美術、写真、音楽、建築など異なる領域のアーティストとの共同制作も多数。NPO法人京都舞台芸術協会理事長。

Q どんなことをやりますか?
実 はここだけの話ですが、はなやかな舞台セットやかっこいい照明や音楽がなくても、演劇はできます。それどころか、運命的な物語がなくなると、演劇はできてしまうのです。ここではために、あなたのいつもの一日を材料にして、演劇をやってみようと思います。そう、本当のところ、演劇はやってみるのが一番おもしろい!

参加者VOICE

いろんな人のパフォーマンスを見たり、自分がメディアを通して誰かに何かを伝えたり、ということを通して、「こんな表現のしかたもあるんだ!」とか「これ面白いな」とか新たな発見ができ、自分の将来、人生にも影響したと思います。(メディア表現コース参加者)

みなさまのご参加
お待ちしております!

ダンスコースB

講師 **倉田翠**
演出家・振付家・ダンサー / akakilike



Q どんなことをやりますか?
ダ ンスは、いつもとは違う自分になったり、美しい世界を表現したりするイメージがあるかもしれませんが(もちろんそれもある)、このクラスでは「ありのままの自分」からダンスを作りたいと思います。家族や学校のお友達、ハマっているアイドル、なんでもいいです。自分が今生きている「生活」の中にある身体で正直に立つところから始めてみましょう。最終日に小さな発表会をします。

日時 ・7月29日[土] 13:00～17:00
・7月30日[日] 13:00～17:00
・7月31日[月] 13:00～18:00 *発表あり

講師プロフィール
倉田翠 Midori Kurata
1987年生まれ。京都造形芸術大学(現・京都芸術大学)卒業。3歳よりクラシックバレエ、モダンバレエを始める。京都を拠点に、演出家・振付家・ダンサーとして活動。作品ごとに自身や他者と向かい合い、そこに生じる事象を舞台構造を使ってフィクションとして立ち上がらせることで「ダンス」の可能性を探求している。倉田翠とテクニカルスタッフのみの団体、akakilike(アカキライク)の主宰。セゾン文化財団セゾン・フェロー1。

会場 ノースホール **料金** **ダンスコースA** 3,000円 / **ダンスコースB** 4,500円 **定員** 各コース 20名
・Aのみ/Bのみの申込みできますが、A+B両方の受講が望ましい。・抽選の場合は両方受講する者を優先します。※オープンクラス2つ以上(●必須+希望クラス)に参加してください。

楽しくやりましょう!

演劇コースA(戯曲)

講師 **土田英生**
劇作家・演出家・俳優/MONO代表



Q どんなことをやりますか?
台 本を書くことは簡単です。でも、自然な会話を書くにはコツがある。文章と喋り言葉は明らかに違うからです。なのでどうすれば自然で面白いセリフを書けるようになるのか、それを紐解く講座です! 楽しくやりましょう!

日時 ・8月1日[火] 14:00～17:00(中学生)
・8月2日[水] 14:00～17:00(高校生等 *満15歳～満18歳)

会場 パークプラザ3階 会議室2
料金 1,500円
定員 各10名
※オープンクラス2つ以上(●必須+希望クラス)に参加してください。

講師プロフィール
土田英生 Hideo Tsuchida
愛知県出身。MONO代表。1999年『その鉄塔に男たちはいるという』で第6回OMS戯曲賞大賞を受賞。2001年『崩れた石垣、のぼる鮭たち』(文学座)で第56回芸術祭賞優秀賞を受賞。近年は劇作と並行してテレビドラマ・映画脚本の執筆も多数。その代表作に、映画『約三十の嘘』、『初夜と蓮根』、テレビドラマ『崖っぷちホテル!』『斉藤さん』など。

参加者VOICE

「想像すること」にフォーカスして取り組むことで、新たな気づきが得られたのが良かったです。それは、「想像すること」は一見難しいように感じるけど、実はとても自由で楽しいことです。(演劇コース参加者)

さあ新しい出会いを全身でたのしもう!

日時 ・8月5日[土] 10:00～17:00
・8月6日[日] 10:00～17:00
・8月7日[月] 10:00～18:00 *発表あり

会場 ノースホール **料金** 4,500円
定員 20名
※オープンクラス2つ以上(●必須+希望クラス)に参加してください。

講師プロフィール
山城大督 Daisuke Yamashiro
映像の時間概念を空間やプロジェクトへ応用し、その場でしか体験できない(時間)を作品として展開する。主な展覧会に森美術館「六本木クロッシング 2016展:僕の身体、あなたの声」。子どもと共創するプロジェクト「子どもと大人と社会の現場《NENNE|ねんね》を2018年より始動。京都芸術大学専任講師。ROOMシアター京都では、「プレイ!シアター in Summer 2018」にて、映像や音、光による上演型インスタレーション《風をたべる、光をのむ》を発表し、第23回文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品受賞。「劇場の学校」は2021年・2022年に引き続き講師を務める。

講師 **山城大督**
美術家・映像作家



Q どんなことをやりますか?
2 023年度メディア表現コースのテーマは『映像を空間化させる』です。コンピュータや映像などの「ニューメディア」を駆使した表現手法について、みんなでたのしく学びます。3日間のフィナーレには、「カラダ」と「ニューメディア」を使った作品を一人一つ完成させて、〈メディア表現フェス〉を開催します。さあ新しい出会いを全身でたのしもう!